

氏 名：木村 成伸

派遣元：静岡県

派遣期間：H27.4.1～H28.3.31

現所属：総括担当

#### OJT研修についての感想

私は平成27年度の1年間、静岡県庁から派遣され、総括担当の政策企画・法制担当において災害対策基本法をはじめとした所管法令の制定・改正及び国土強靱化計画等の各種計画の修正並びにこれらに関する各種照会等に対する窓口を担当いたしました。

特に法律関係業務では、その法律がこういった背景から出来上がり、何を狙っているのか、現状にそぐわないとしたらどのように修正すべきかなど、災害対策等に関して国全体のあるべき姿について議論し形にしていくという、既存の法令に基づいて執行する県の立場では決して経験できないことに深く関わることができました。

この他、他省庁の動きも含めて、国全体がどのように動いているのか、そこでどんな人が活躍しているのかを知り、そういった方と交流を持つこともできました。

今後どのような立場に立つとしても、内閣府で学んだ視点や思考、つながった人脈などを有効に活用し、業務に望んでいきます。

氏 名：西原 諒

派遣元：高知県

派遣期間：H27.4.1～H28.3.31

現所属：総括担当

#### OJT研修についての感想

私は、高知県より派遣され、総括担当において、国会業務や各種協議など防災担当全体に関わる業務に携わらせていただきました。派遣元の高知県でも1つの部署しか経験していなかった私にとって、国の業務のスピード感や業務量には驚きましたが、防災担当職員の皆様から多くを学ばせていただきました。

現在は、派遣元の高知県において、地域防災計画の修正業務、避難勧告等の判断・伝達マニュアルの策定支援、被災者生活再建支援制度など内閣府防災が所管する業務を多く担当しており、総括担当での研修が非常に役立っていると感じています。

氏 名：駒形 大輔

派遣元：山梨県

派遣期間：H27.4.1～H28.3.31

現所属：災害緊急事態対処担当

○J T研修についての感想

私は、山梨県より派遣され、平成 27 年4月から1年間、本研修に参加しました。口永良部島噴火や平成 27 年9月関東・東北豪雨等において災害応急対応に従事するとともに、首都直下地震における具体的な災害応急対策活動に関する計画の策定や大規模災害時における災害医療に係る訓練の企画等に携わりました。

本研修以前に、防災業務に携わった経験はありませんでしたが、国の防災施策の立案や災害応急対応等について身をもって学ぶことができ、大変有意義な研修でした。

なお、本研修で培った研修員同士の繋がりは今後、防災業務に携わるにあたり役立つものであると確信しています。

氏 名：小森 國隆

派遣元：ソフトバンク(指定公共機関)

派遣期間：H27.4.1～H28.3.31

現所属：災害緊急事態対処担当

○J T研修についての感想

私は研修中、災害緊急事態対処担当において、発災時の初動対応、緊急対策本部や現地対策本部などの本部運営、首都直下地震における具体的な応急対策活動計画の策定など、様々な業務に携わりました。

特に、平成27年9月関東・東北豪雨では、茨城県の災害対策本部へ現地要員として入り、国と地方公共団体との連携、内閣府防災の被災地で担う役割、被災地で起こる事案対処の難しさや実情など、記録文書だけでは把握できないことを経験させてもらいました。

これらの研修は、通信事業者の指定公共機関として使命と責務を改めて再認識させられたと同時に、ここで培った人脈や経験は今後様々な局面でいきると確信しています。

氏 名：高橋 茂

派遣元：愛知県

派遣期間：H27.4.1～H28.3.31

現所属：地方・訓練担当

○J T研修についての感想

4月から地方訓練担当において、内閣府と市町村が実施する全国10か所での津波避難訓練に携わりました。

4月下旬には、実施する市町村を訪ね、打ち合わせを重ねるなど、顔が見える関係を構築しながら、訓練の詳細を詰めていき、

11月5日(津波防災の日)周辺に無事訓練が実施されました。研修生の私にも仕事を任せていただき、とてもやりがいのある○J T研修だったと感じております。

また、有明の丘等で行われる各研修にも積極的に参加させていただき、自身のスキルアップにつながりました。内閣府で学んだ多くのことを、今後、愛知県で役立てていきたいと思っております。

氏 名：中丸 琢弥

派遣元：神奈川県 大和市

派遣期間：H27.4.1～H28.3.31

現所属：普及啓発・連携担当

○J T研修についての感想

平成 27 年4月に大和市から派遣され、普及啓発・連携担当において「災害被害を軽減する国民運動」を主に担当しました。具体的には、防災に関する意識の向上に関して広く各界各層との情報及び意見の交換など国民の防災意識の向上を図るために「第1回防災推進国民会議」の開催や、津波防災に対する意識向上等を目的としたイベント「津波防災 in 丸の内」などの企画運営です。中央省庁で働く方々でも滅多にない内閣総理大臣が出席する会議等の企画運営に携われたことは、大変貴重な経験であり感謝しております。

今後は、この研修で広がったネットワークと、○J T研修で学んだことを地域防災に活かしたいと考えております。

氏 名：太田 智久

派遣元：静岡県 富士市

派遣期間：H27.4.1～H28.3.31

現所属：被災者行政担当

#### OJT研修についての感想

私は、被災者行政担当において、総括窓口と避難所の質の向上WG事務局を担当しました。総括窓口としては、内閣府防災内の各室や他省庁からの照会、国会対応等多岐にわたる経験を積んだことは、これにより得た知識や人脈とともに私の財産になりました。

避難所の質の向上WG事務局では、委員の皆様方それぞれの専門分野のご意見を聞き議論を重ね、地方自治体職員向けのガイドラインとして、「避難所運営ガイドライン（平成28年4月）」と「避難所におけるトイレの確保・管理ガイドライン（平成28年4月）」の策定に関わることができました。被災経験の無い私にとっては、今後の業務に直結する、これ以上無い経験となりました。

また、担当室の皆さんや、研修生など頼れる仲間ができたことも大きな財産となりました。今後も情報交換しながら、関係を継続していきたいと思えます。

氏 名：前田 裕次郎

派遣元：福島県白河市

派遣期間：H27.4.1～H28.3.31

現所属：被災者行政担当

#### OJT研修についての感想

私は4月に福島県白河市から派遣され、本研修に参加しました。被災者行政担当において、避難所関係の業務を担当し、避難所に関する取組指針や福祉避難所に関するガイドラインの改定などに関わりました。

避難所に関する検討会では、防災に関する様々な専門家や自治体職員の意見を聞くことができ、市町村職員として大変貴重な経験ができたと思っています。同時に災害対応や国会対応など中央省庁での仕事に間近で触れることができたのも貴重な経験になりました。

また、様々な省庁の方や自治体・民間から派遣されていた方と日々の業務で交流できたことは大きな財産になると考えています。

氏 名：大谷 翔

派遣元：広島県広島市

派遣期間：H27.4.1～H28.3.31

現所属：事業推進担当

#### OJT研修についての感想

1年間、事業推進担当において、罹災証明書の交付に必要な業務の実施体制の確保業務と被災者の住まいのあり方の検討業務を担当させていただきました。具体的には、災害に係る住家被害認定業務実施体制の手引き、被災者の住まいの確保に関する取組事例集といった、県・市職員が災害対応時に用いるマニュアルの作成・改訂に携わらせていただくとともに、これらの業務と関連する被災者生活再建支援制度の概要や運用についても理解を深めることができました。

また、口永良部島噴火における政府現地連絡調整室での現地対応業務や関東・東北豪雨での被災自治体への派遣・視察など、内閣府でしか経験できない災害現場での貴重な経験を得ることができました。

研修を通して、多くの国・県・市の職員の方と関わりを持つことができたことは、今後の業務に大いに役立つことと思えます。